市村賞をダブル受賞

力を追求し、

日本製鉄グループは、

サービスの提供を通じて社会の発展に貢献していきます。

(SDGs) にも合致した受賞2製品をはじめとする優れた製品

国連で採択された「持続可能な開発目標

常に世界最高の技術とものづくり

■市村産業賞を受賞した船体用高延性厚鋼板「NSafe®-Hull」

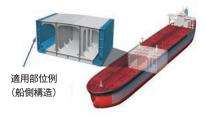


図 1: VLCC への NSafe®-Hull 適用





(a) 従来鋼

(b) NSafe®-Hull

図 2: NSafe®-Hull の被衝突時の効果例

■市村地球環境産業賞を受賞したステンレス鋼「HRX19®」

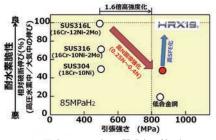




図 3: HRX19® の開発ターゲット

図 4: HRX19®の効果例(配管薄肉化)

第1回ごみ拾い活動を実施 P 0 団体とともに

Ō

した。 約40人が参加し、きれいな街づくりに尽力し 動を東京都渋谷区の原宿・表参道で実施しま 法人 green birdと共同で、第1回ごみ拾い活 5月11日、日本製鉄が協賛する認定NP 今回のごみ拾い活動には双方合わせて

は市村地球環境産業賞が創設されて初の受賞者となります。 地球環境産業賞、市村地球環境学術賞が設けられ、日本製鉄 度ステンレス鋼の開発」で市村地球環境産業賞を受賞しました。

「水素社会の実現を加速する高圧水素用高強

において「高延性厚鋼板の開発による船舶衝突安全性の向上」

日本製鉄は、(公財)市村清新技術財団より、

第51回市村賞

発者を表彰する伝統と権威ある賞です。今回より新たに市村

市村賞は、科学技術の進歩や産業の発展に貢献した技術開

で市村産業賞、

green birdの皆さんが行う地球にやさしい

サービスの提供を通じて国連で採択された「持 界最高の技術とものづくりの力を追求し、製品・ の観点から環境にやさしいスチール容器の素材 続可能な開発目標」(SDGs)の実現と社会の である「鉄」が結び付き、今回の活動につながり 日本製鉄グループは、「鉄」を通じて常に世 非常に高いリサイクル率を誇りLCA

るべく、引き続き就労支援施策の充実を図っ ていきます。 とができる職場、活力ある企業を実現す 今後も多様な人材が活き活きと働くこ



開園 広畑あおぞら保育園が

支援に関しては、地域ごとの育児環境など 出産・育児期にある交替勤務社員の就労 スタッフ職場、 が始まる時点で、 ています。 これまでさまざまな施策を推進しています。 活躍できる職場環境を整備する観点から、 高齢者や女性など多様な人材がより一層 開園しました。今後、交替勤務社員の利用 も踏まえながら、順次具体施策の整備を図っ 日本製鉄は、 4月1日、 広畑製鉄所の自社保育所が 操業・整備職場を問わず、 少子高齢化が進むなかで 24時間保育を開始します。



に初出展 人とくるまのテクノロジー展

でのソリューションを提案していきます。 品を共同出展しました。これからもグループ一体 紹介するとともに、 各部品カテゴリー向けに製品・ソリューショ ション NSafe -AutoConcept を提案。 せることにより自動車全体の付加価値を向上させ 構造やその構造を具現化する加工技術を組み合わ ザインする。」をメインコンセプトに、 に初出展しました。「使命。クルマの未来を、 横浜で開催された「人とくるまのテクノロジー展(※) 日本製鉄は5月22~24日の3日間、 未来のクルマに求められる総合的なソリュー 素材性能を最大限に引き出すための部品 グループ会社による技術・製 先進的な素 パシフィコ クル マの ンを

※ 公益社団法人自動車技術会が主催し、自動車業界の第一線で活躍する技術者・研究者の ための自動車技術の専門展として開催。出展社が550 社を超える国内有数規模の展示会

〈製鋼工程

合金鉄溶解炉

◆

NIPPON STEEL

文部科学大臣表彰

や理解増進などにおいて顕著な成果を収めた功績を讃えるもので 賞(開発部門)」を受賞しました。本賞は、 friendly Smelter)が、「平成31年度 文部科学大臣表彰 科学技術 日本製鉄が開発した製鋼プロセスYES(Yawata Environment 4月17日に文部科学省講堂で表彰式が行われました。 科学技術に関する開発

す。

導入により、 上とコスト削減も図りました。 イクルが可能になるなど、環境にやさしいだけでなく、 スラグを全量、 日本製鉄グループは、今後も製造プロセスの開発や優れた製品 転炉プロセスに合金鉄溶解炉プロセスを組み合わせたYESの クロム含有のスクラップ、 さらに、 外部調達のクロム含有スクラップのリサ ダスト、 スケール、 生産性向 転炉

サービスの提供を通じて社会の発展に貢献していきます。

援していきます。 る音楽家の方々の 楽文化の発展と、 日本製鉄はこれからも日本の 将来を期待され 一層の活躍を支



特別賞 林 喜代種氏 (舞台写真家)



連続鋳造設備

圧延・製品工程

フレッシュア-ーティスト賞

葵トリオ(ピアノ三重奏団)

第 29 回 日本製鉄 音楽

開催される予定です。 東京都千代田区の紀尾井ホールで 受賞記念コンサートは7月3日に ティスト賞に葵トリオの皆さん(ピ 種氏 (舞台写真家) が選ばれました。 アノ三重奏団)、 日鉄住金音楽賞) のフレッシュアー 第29回日本製鉄音楽賞(旧 特別賞に林喜代



広報誌バックナンバ

これまで鉄道、船、橋、缶、車などをテーマに特集を組んできました。QRコードを読み取ることで、バックナンバーをご覧いただけます。 https://www.nipponsteel.com/company/publications/quarterly-nssmc/index.html

なお、定期送付ご希望の方は上記アドレスよりお申し込みください。